

	〒014-8601 大曲花園町1-1 ☎ (0187) 63-1111 FAX (0187) 63-1119 ホームページ http://www.city.daisen.akita.jp Eメール	主な地域指定 低工 過疎 辺地 広域市町村圏 特別豪雪 振興山村 地方拠点	一部事務組合加入事業 議員公務災害 非常勤公務災害 退職手当 常備消防 ごみ処理 し尿処理 火葬場 介護保険 老人福祉 その他	公 営 企 業 上水道 病院 簡水 下水道 観光施設 宅地造成 駐車場 介護サービス
	類型 III-1 コード番号 052124	基本構想 平18～平27年度 基本計画 平18～平22年度		

<概 要>

(1) 面 積 (県下 6 位)

総面積 (平17.10.1)	耕地 (平17.7.15)	宅地 (平17.1.1)	山林 (平17.4.1)
866.68km ²	202.00km ²	22.41km ²	497.36km ²

(2) 人 口 (県下 3 位)

平7.10.1	平12.10.1	平17.10.1	平18.3.31
100,879	98,326	93,352	95,155
平18.7.1 高齢化率	29.9%	全国市町村要覧 H18年版 人口密度	109.7人/km ²

(3) 世 帯 数

平7.10.1	平12.10.1	平17.10.1	平18.3.31
27,677	28,578	28,325	30,391

(4) 有権者数 (平18.9.2 現在)

男	女	計
36,942	42,308	79,250

(5) 沿 革

平17.3.22 合体
 大曲市、神岡町、西仙北町、中仙町、
 協和町、南外村、仙北町、太田町

<組 織>

(1) 議 会 (平18.9.1 現在)

議長	橋本 五郎	議員数	法定上限数	30人
副議長	佐藤 孝次	定数	条例定数	30人
任期	平21.9.30	党派別内訳	公 共 1 社 民 2	無所属 26

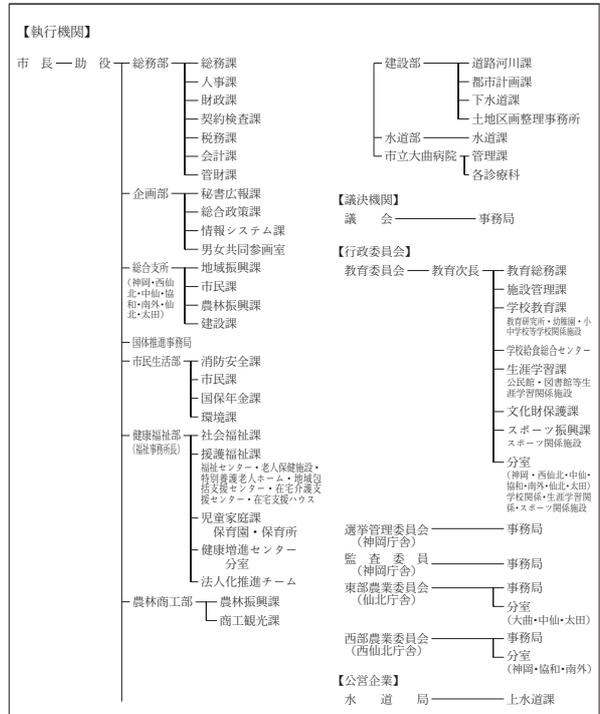
(2) 三 役 (平18.9.1 現在)

長	栗林 次美 (1期～平21.4.16)	助役	久米 正雄
		収入役	—

(3) 職 員 数 (平18.4.1 現在)

区 分	職員数	左の職別内訳	区 分	職員数
普通会計 (うち施設関係)	1,118 (323)		一般行政職	839
人口千人当たり	11.74	技能労務職	115	
同類似団体	—	企業職	21	
公営事業会計関係	364	消防職	—	
計	1,482	教育職	38	
		その他(内税務職)	469(63)	

<行政機構>



<産業・経済>

(1) 産業構造

(百万円・人・%)

区 分	総生産額 (平15年度)	就業人口 (平12.10.1 現在)
第 1 次	15,414	5.5
第 2 次	61,658	21.8
第 3 次	205,538	72.7
分類不能		16
計	282,610	100.0

(2) 一人当たり分配所得

(15年度)

1人当たり 分配所得	2,198千円
	県下 7 位

(3) 主要農産物 (平16年)

(千万円)

順位	品 名	生 産 高
1	米	1,627
2	野 菜	360
3	肉 用 牛	62

(4) 主要製造業 (平16年)

(百万円)

順位	品 名	製品出荷額等
1	電子部品・デバイス	41,801
2	衣 服	7,967
3	精 密 機 械	6,329

(祭・行事) ・全国花火競技大会 (8月第4土曜日) ・全県500歳野球大会 (9月下旬) ・刈和野の大綱引き (2月10日)
 ・ドンバンまつり (8月16日) ・まほろば唐松「薪能」公演 (6月第1土曜日) ・酒遊サミット inなんがい (3月下旬)
 ・彩夏せんぱく (8月15日) ・南部忠平杯グラウンド・ゴルフ大会 (9月第2土・日曜日)

<財 政>

(1) 決算収支(普通会計)

(百万円)

区 分	歳 入	歳 出	形式収支	実質収支	単年度収支	実質単年度収支	積立金現在高	地方債現在高
平15決算	52,939	50,706	2,233	2,112	400	△ 419	8,733	56,959
平16決算	54,715	53,350	1,365	1,246	1,246	87	4,605	58,606
平17見込	50,594	49,170	1,424	953	△ 292	△ 1,042	3,702	59,673

※平15決算は、旧団体の単純合計

(2) 主な歳入歳出

(百万円・%)

区 分	17決算見込 (普通会計)	増 減 率	18当初予算 (普通会計)	増 減 率 (対当初)
地 方 税	7,450	0.4	7,473	0.6
地 方 交 付 税	19,975	7.9	18,343	△ 0.3
国 県 支 出 金	7,532	8.7	6,760	10.0
地 方 債	6,612	△ 10.8	8,304	45.0
歳 入 合 計	50,594	△ 7.5	48,874	7.3
義 務 的 経 費	20,081	2.1	19,839	△ 2.6
人 件 費	9,437	△ 5.9	8,805	△ 7.0
扶 助 費	3,941	29.9	4,271	2.4
公 債 費	6,703	1.4	6,763	0.6
物 件 費	7,023	3.3	6,107	△ 6.8
投 資 的 経 費	9,218	△ 30.3	10,642	59.8
普通建設 事業費	2,521	△ 42.5	4,479	134.0
補助 単独	5,903	△ 24.4	6,116	54.8
歳 出 合 計	49,170	△ 7.8	48,874	7.3

(3) 主要指数

区 分	17年度見込	16 年 度	類似団体
標 準 財 政 規 模	28,607百万円	27,167百万円	百万円
歳 出 決 算 倍 率	1.72倍	1.80倍	倍
経 常 収 支 比 率	94.2%	98.4%	%
財 政 力 指 数 (3 年 平 均)	0.326	0.309	
実 質 収 支 比 率	3.3%	4.6%	%
公 債 費 比 率	15.2%	15.5%	%
〃(含債務負担行為)	16.1%	17.2%	
公 債 費 負 担 比 率	18.2%	16.9%	%
起 債 制 限 比 率	10.5%	9.2%	%
地 方 債 現 在 高 倍 率	2.09倍	2.16倍	倍
税 の 徴 収 率	92.2%	92.3%	%
積 立 金 現 在 高	3,702百万円	4,606百万円	百万円
うち財調・減債基金	2,657百万円	3,400百万円	百万円
ラ ス パ イ レ ス 指 数	91.1		
実 質 公 債 費 比 率	17.0%		

(4) 財源及び支出の状況(構成比)

(%)

区 分	17年度見込	県 平 均	16年度決算	類似団体 (16年度)
一 般 財 源	71.0	72.2	69.4	
自 主 財 源	26.9	31.4	34.8	
義 務 的 経 費	40.8	44.0	36.9	
投 資 的 経 費	18.7	14.5	24.8	

<教育・医療・福祉・その他>

- ・教育の欄中()は分校数で内書
- ・福祉の欄中()は公共施設状況調査におけるあん分数値で内書
- ・その他の施設中()欄は市町村立施設で内書、公民館は全て市町村立

教 育 (18.5.1)	区 分	幼 稚 園	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	
施設数		9	31(0)	12(0)	6(1)	
医 療 (18.3.31)	区 分	病 院		診 療 所		
施設数		6(1,432)		74(192)		
福 祉 (17.10.1)	区 分	保 育 所	特 養 老 人 ホ	養 護 老 人 ホ	老 人 福 祉 センター	デイサービスセンター
施設数		29	6(1.5)	0	2	5
定員(人)		2,200	319(79.0)	0		
そ の 他 施 設 (18.3.31)	区 分	公 会 堂・市 民 会 館	公 民 館	図 書 館	体 育 館	野 球 場
施設数		4	29	5(5)	14(14)	11(11)

<公共施設整備状況>(17年度)

(%)

区 分	当 該 団 体	類 似 団 体 (14年度)
道 路		
改 良 率	58.3	—
舗 装 率	50.2	—
公 園	人口1人当たり面積(m ²)	23.5
ご み	収 集 率	97.4
し 尿	収 集 率	45.0
上 水 道 等	普 及 率	63.7
下 水 道 等	普 及 率(処 理 人 口)	55.8
	水 洗 便 所 設 置 率	39.7
公 営 住 宅	世 帯 数 比 率	1.7

- (友好都市)・テトナング市(ドイツ)
- (名所・旧跡)・古四王神社・姫神社・宝蔵寺の大ケヤキ・笹倉公園・心像市道の窯跡・大佐沢公園・水神社(国宝線刻千手観音等鏡像)・八乙女公園・唐松神社・まほろば唐松中世の館・橿岡城址・不動の滝公園・国指定史跡弘田柵跡・史跡の里交流プラザ柵の湯・真木溪谷・川口溪谷
- (名産・特産品)・モロヘイヤ・醤油・強首白菜・杜仲茶・杜仲糖・まほろばメロン・橿岡焼・古代米・横沢の曲がりネギ・漬物・清酒・地酒・自然米酒・古代米酒
- (市の木)・ケヤキ
- (市の花)・コスモス
- (市の鳥)・カワセミ

<平成18年度主要施策>

(百万円)

○大曲駅前第二地区土地区画整備事業	2,733
○まちづくり交付金事業	1,406
○小学6年生までの医療費無料化事業	151
○すこやか子育て支給事業	128
○地域振興事業(地域枠)	45

<今後の主要課題>

- 少子高齢化への対応(子育て支援の充実、地域医療充実の推進)
- 医療体制の整備(仙北組合総合病院早期移転新築の推進)
- 農業生産基盤の整備(水田農業ビジョンの実践とその生産基盤の整備)
- 行財政基盤の強化(財政の健全化、行財政改革の推進)